

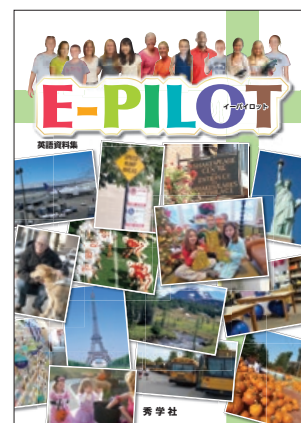
実践事例や教材の活用事例等，英語科の先生方に参考にしていただける情報をお届けします。

実践 紹介

E-PILOTは世界への扉

洲本市立洲浜中学校
北川 貴子

私が副教材として**E-PILOT**を使い始めて約10年が経ちます。185ページもある資料集ですが、今春卒業した生徒たちは3年間でそのうちの165ページを学習しました。じっくり一緒に読んで考えることもあれば、数十秒だけ一緒に確認し、「興味のある人は家で読んでみて」と、すぐに閉じさせることもあり、毎時間決まって使うわけではありませんが、ことあるごとに開いて学習しました。ここではその使用場面と方法を紹介します。



1 教科書の題材をより深く

これは最も想像しやすい使い方です。例えば、教科書本文に“the Tube,” London’s subway (New Horizon 1 p.104) とだけ出てきたとき、E-PILOTのp.113を開けば、tubeだけでなく、長いエスカレーターや busking、切符までロンドンの地下鉄のありとあらゆることを知ることができます。その他にも教科書で扱っているほとんどの事柄について、カラーページで多くの写真とともに、とてもわかりやすくまとめられています。

環境問題や人権問題、平和学習など教科書の英文にはおさまりきらないような社会課題についても詳しく解説してくれています。普段中学生が考えたことのないような難しい社会課題も、E-PILOTの資料があると、より深く考えることができます。その社会課題についてALTとお互いの国の状況を伝え合うと、国によって状況や考え方が違うことを知り、もっと他の国の状況も知りたくなります。そうした活動を通じて社会課題について英語で学ぶ意義を感じる生徒もいます。

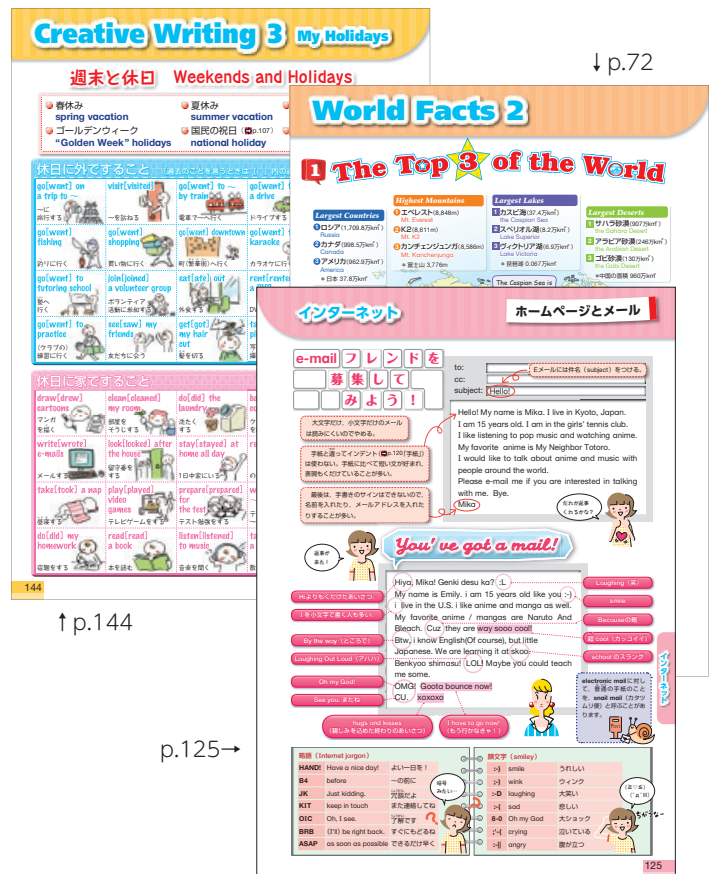
2 より豊かな表現活動に

中学生にとって四技能の中で一番支援が必要なのが、「書く活動」です。新出文法を導入すると必ず、「(新出文法を使って、) 3分間でできるだけたくさん英文を書こう。」という活動をしますが、その時にとても役立つのが『Creative Writing』(pp.140～151) です。例えば、一年生で過去の疑問文、否定文を導入した後、「『あなたは冬休みの間に…しましたか』という英文をできるだけたくさん書こう。」という指示を出すと、英語が得意な生徒は自分で好きな文をどんどん書き始めます。苦手な生徒たちにはp.144『Creative Writing 3 My Holidays』を紹介します。

そこには40もの使える英語表現がわかりやすく並んでいます。このページを使えば、苦手な生徒たちも新出文法を使って、3分間ほとんど止まることなくたくさん英文を書き続けます。たった3分間のこの活動を繰り返すことで生徒たちの英作文の力は向上します。

手紙やグリーティングカード、メールの文章の書き方も非常に丁寧に解説されています。特に、p.125では教科書に出てこないネット独特の略語表現が紹介されており、生徒たちはとても興味を持ち、実際に使ってみる生徒もいました。

また「(新出文法を使って)表現してみたい」と思う資料がたくさんあります。例えば『世界のデータ』(pp.70~73)は比較表現にぴったりです。pp.112~115には実際のロンドンの路線図やマンハッタンの地図があるので、会話練習に向かう気分が違います。とても魅力的な資料です。



3 What day is it today?

毎時間の最初にDay, Date, Timeを確認しますが、それに合わせて『アメリカの祝祭日と行事』(pp.18~20)を使って外国の文化を学びます。それと同時に『日本の暮らしと年中行事』(p.107)を参考にしながら、同時期の日本の行事について自分たちでALTに説明します。その後お互いの行事について質問しあうことで、異文化交流がさらに深まります。

4 World Map

E-PILOTで一番頻繁に使うのは、裏表紙にある世界地図です。教科書に国名や都市名が出てくる度に、「Open your E-PILOTの裏表紙!」の指示で一斉にその国の場所調べ競争が始まります。国の場所を知ることで気候や文化を想像できます。併せてpp.80~98にある世界各国の紹介を参照することでより詳しくその土地について知ることができます。その情報を知った上で読む本文は、生徒たちにとってより立体的に色鮮やかなものを感じられます。

このように英語の授業のありとあらゆる場面で**E-PILOT**は非常に役立ちます。授業でほんの少し触れるだけでも、興味のある子は時間をかけてじっくりそのページを読んだり、そこに載っているホームページにアクセスしたりしながら、どんどん知識を深め、世界を広げます。**E-PILOT**は世界への扉です。

■秀学社は中学校の英語教材を発行しております。教材についてご要望がございましたら、秀学社HP「お問い合わせフォーム」まで、ぜひお知らせくださいませ。

秀学社HP

<https://www.shugakusha.co.jp/>

